



食のプラットフォーム

KOCHI FOOD BUSINESS PLATFORM



高知家の食卓

食のプラットフォームとは、食品事業者を核として、ものづくり系事業者、生産者、大学などが参画して商品開発や販路開拓をはじめとする様々な課題解決の仕組みを構築し、食品分野の地産外商を進める事業です。



第3回セミナー & 交流会



[主催] 高知県 [共催] 土佐FBC倶楽部

[日時] 平成31年 2月23日 [土] セミナー / 15:00~17:20
交流会 / 17:30~19:30

[場所] 高知城ホール
高知市丸ノ内2-1-10

[定員] 80名 先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます

4階 / 多目的ホール

第一部 セミナー (参加費無料)

[I 基調講演] 15:00~16:10

「福島屋」のコンセプトに基づいた商品づくり

独特の手法で創業以来40年黒字を続けるスーパーマーケット「福島屋」。安全安心でおいしいものの追求、地域密着型など消費者を惹きつける商品づくりのヒントを福島屋の取組から学びます。食を本来あるべき形に整える「F-DESIGN」を理解し、来年度に予定している「F-DESIGN」に基づいた具体的な商品づくりの取組につなげていきます。

[講演者] 株式会社 福島屋 代表取締役会長 福島 徹 氏

[Profile] 1951年東京都羽村市生まれ。スーパーマーケット「福島屋」経営者として40年間、これからの食のあり方を考え、全国津々浦々に赴き、その土地の生活に根ざした食を自分の舌で味わい、自然で健康的な美味しさを発掘してきた。これまで自家栽培農家や製造加工者とのコラボレーションによる福島屋オリジナル商品を多数開発。2014年には都内5店目となる六本本店「FUKUSHIMAYA TASTING MARKET」をオープン。2016年、F-DESIGNプロジェクトをスタート。



[II パネルディスカッション] 16:20~17:20

◎ 高知県での商品開発の可能性

高知県の食・文化を見つめ直し、福島氏が提唱する「F-DESIGN」に基づいた商品開発を行っていくために高知県で何ができるか、パネルディスカッションを通して考えます。

- ◎ パネラー / 食品製造加工者、販売者、福島 徹 氏 (順不同)
- ◎ コーディネーター / 受田 浩之 氏 (国立大学学校法人 高知大学 副学長)

第二部 交流会 (参加費4,000円)

[III 試食試飲会] 17:30~18:00 [IV 懇親会] 18:00~19:30

セミナー参加者の皆さまの交流を図り、情報交換などの場づくり、高知県内食品の試食試飲アンケートなどを行います。

お申し込み
お問い合わせ

土佐FBC倶楽部

食のプラットフォーム
事務局

〒781-3406 高知県土佐郡土佐町高須305
NPO法人れいほく活性化機構内 高橋、田上

TEL 0887-70-9820 FAX 0887-70-9821 URL <http://food-platform.jp> E-mail: kochi@food-platform.jp

